



2019年4月26日

各 位

会 社 名 株式会社大気社
 代 表 者 名 代表取締役社長 加藤 考二
 コ ー ド 番 号 1979 東証第1部
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 管理本部長
 中川 正徳
 (TEL 03-5338-5052)
 (URL <https://www.taikisha.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年11月12日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2019年3月期通期連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2018年11月12日発表)	220,000	12,300	13,000	6,200	181.98
今回修正予想(B)	225,000	14,000	15,000	8,800	258.30
増減額(B-A)	5,000	1,700	2,000	2,600	—
増減率(%)	2.3	13.8	15.4	41.9	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	231,898	12,180	13,082	7,254	212.40

2019年3月期通期個別業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2018年11月12日発表)	122,000	11,800	5,300	155.57
今回修正予想(B)	125,000	12,300	7,200	211.34
増減額(B-A)	3,000	500	1,900	—
増減率(%)	2.5	4.2	35.8	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	123,584	12,315	7,899	231.27

2. 修正理由

2018年10月24日に公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、海外連結子会社であるGeico S.p.A.及び同社の連結子会社であるJ-CO America Corporationにおいて、米国の大型プロジェクトの採算が悪化したこと等により業績が計画より大きく下回り、個別業績においてはGeico S.p.A.株式の減損処理により関係会社株式評価損を、連結業績においては同社にかかるのれんの一時償却額を特別損失として見込んでおりました。その後、2018年11月12日公表の通期業績予想の修正時の見積りと比較して、同社の業績に改善が見られたため、個別業績においては関係会社株式評価損が約8億円減少、連結業績においてはのれんの償却額が約6億円減少したことから、特別損失計上額がそれぞれ減少する見込みです。

個別業績予想につきましては、施工対応力の強化に取り組んでまいりました結果、工事が前回公表時からさらに上回ったことにより売上高が増加したことに加え、利益面につきましては、採算性も改善したことにより経常利益が増加する見込みです。当期純利益につきましては、上記に加え、関係会社株式評価損の減少および政策保有株式の売却益等により増加する見込みです。

連結業績予想につきましては、個別業績及び海外子会社業績の改善により、売上高、営業利益、経常利益が増加する見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、のれんの償却額の減少等により増加する見込みです。

(注) 上記の業績予想につきましては、当資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上